



## 秋空の安曇野に舞う

9/22 第20回 YOSAKOI 安曇野

20回目を迎える YOSAKOI 安曇野が、JR 穂高駅前通りと穂高神社を会場に開催されました。例年の8月開催から、熱中症対策のため時期をずらした本年は、踊りやすい気候に恵まれ、昨年を超える30チームが YOSAKOI 踊りを披露しました。また、本年から踊りを盛り上げた唄い手や旗手にもスポットを当てるなど工夫が凝らされ、会場は参加チームの熱気と多くの観客で盛り上がりました。



## 多彩な演目 会場沸かす

9/29 第1回安曇野市芸能フェスティバル

第1回安曇野市芸能フェスティバル（市芸術文化協会連絡協議会主催）が豊科公民館で行われました。各地域の芸術文化協会が一堂に会し、地域文化の継承や世代間交流などを目的に開催されました。28団体が出演し、洗練された日本舞踊、迫力あるダンスや太鼓の演奏など多彩な演目が披露され、会場からは大きな拍手が送られました。



## 動物愛護の心を育む

9/23 動物愛護フェスティバルインあづみ野

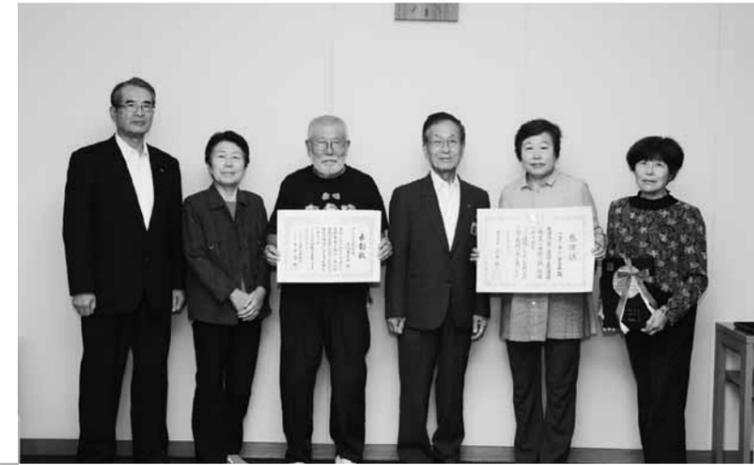
動物の愛護と適正な飼養についての関心と理解を深めることを目的に、動物愛護フェスティバルインあづみ野（実行委員会主催）が三郷文化公園および体育館で行われました。動物とのふれあいや動物愛護絵画展、聴導犬の実演などを通して、命の大切さやペットとの関わり方を伝えました。小島ある花さん（三郷小）は「いろいろな動物と触れ合えて楽しかった。ペットを飼ったら大切に育てたい」と話してくれました。



## 安曇野の道を花で彩る

9/18 国土交通大臣表彰・道路功労者表彰受賞報告

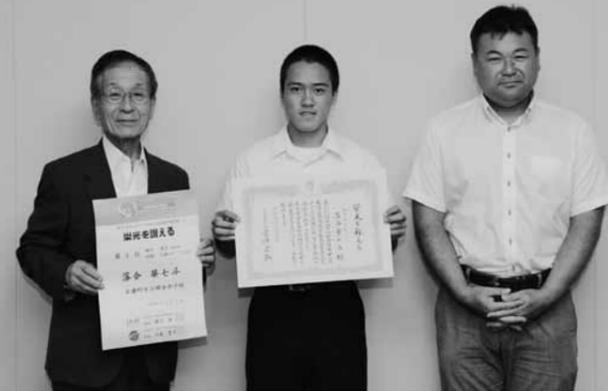
道路の美化活動に長年尽力している市内2団体が表彰され、受賞報告に市役所を訪れました。堀金の有志でつくる「フラワーロード田多井」が国土交通大臣表彰を、市内の企業や個人等が参加する「アルプス花街道実行委員会」が日本道路協会の道路功労者表彰を受賞しました。宮澤市長は、長年の美化活動に感謝するとともに、「今後も安曇野の道路美化活動を続けて欲しい」と激励しました。



## 全中男子陸上200mで5位入賞

9/18 全国大会入賞報告

第46回全日本中学校陸上競技選手権大会男子200mで5位に入賞した落合華七斗さん（堀金中3年）が、大会の結果報告に訪れました。落合さんは入賞を喜ぶ一方、予選では決勝の優勝タイムを上回る21秒73（県中学記録）を記録し、「決勝でも同じように走れば優勝できた」と悔しさものぞかせました。宮澤市長は、更なる飛躍を期待し「安曇野出身の選手として今後も活躍してほしい」と話しました。



## 人とのつながりが元気の秘訣

9月中旬 各地域で敬老会

9月16日の敬老の日を前後し、多くの地区公民館などで、長寿を祝う催しが開かれました。本村コミュニティセンターで行われた敬老会では、詩吟、大正琴やハーモニカ演奏などが行われ、参加者も歌詞カードを持ちながら一緒に歌うなど、和やかな時間が流れていました。力強いハーモニカを披露した上條良子さん（93歳）は、「地域参加は自分のためになる。人とのつながりが何よりの元気の秘訣」と教えてくれました。



## プールでカヌーを初体験

8/10～9/21 カヌー体験教室

市は東京2020オリンピック・パラリンピックに向け、オーストリアのホストタウンとしてカヌーチームを応援していることから、カヌー競技への関心を高めようと、カヌー教室を開催しました。小学校のプールを会場に市内の小学5・6年生を対象に行い、全5回、計36人が参加しました。陸上で基本操作を学んだあと、実際にカヌーに乗り込んだ児童たちは、苦戦しながらも初めてのパドル操作を楽しんでいました。

